

令和5年7月21日
環境エネルギー部みどり自然課

報道関係者各位

野生鳥獣の肉における放射性物質濃度検査について

このことについて、県内で捕獲した野生鳥獣の肉を検査したところ、結果は下記のとおりであり、基準値を超える放射性物質は検出されませんでしたので、お知らせします。

記

【検査結果】

採取日	検査日	品目	採取地域	検査結果（単位：ベクレル/kg）		
				放射性ヨウ素	放射性セシウム	
				I-131	Cs-134	Cs-137
R5.4.22	R5.6.7	野生鳥獣 (ツキノワグマ) の肉	朝日山系 (西川町)	不検出 (<3.8)	不検出 (<5.2)	7
R5.5.2	R5.6.7	野生鳥獣 (ツキノワグマ) の肉	朝日山系 (西川町)	不検出 (<4.9)	不検出 (<5.3)	10
食品中の放射性物質の基準値				—	100	

※1 検査機関は、(一財)山形県理化学分析センター 2 検査結果の()内は、検出下限値
注)「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

Carbon Neutral Challenge
～生物多様性を守ろう～

【問い合わせ先】

環境エネルギー部みどり自然課
課長補佐(野生生物対策担当) 鈴木
TEL 023-630-3042
[報道監] 環境エネルギー部次長 荒木
基準に関すること
防災くらし安心部食品安全衛生課
食品衛生企画専門員 恵山
TEL 023-630-2677